

組織評価の改善状況報告書

平成 28 年 3 月 31 日

評価会議議長 殿

情報学部長

組織評価に関する実施要項第10に基づき、組織評価（自己評価及び外部評価）結果に係る要改善事項について、次のとおり平成27年度の改善状況を報告します。

要改善事項
基準4 アドミッションポリシーと推薦入試・AO入試制度との関係を明確化し、推薦入試・AO入試の効果を評価し、入試制度の改善に取り組む。
要改善事項に対する改善計画（実施時期を含む）
(1) 推薦・AO入試で入学した学生の追跡調査を、平成25年度末までに実施し、推薦入試・AO入試（特にAO入試）が、入試業務作業量の膨大さと入試が学部にもたらしている成果・効果とのバランスを評価する。 (2) (1)の分析結果をもとに、改善案を平成26年度末までに策定する。
改善状況
情報学部は、平成28年度から3学科体制となる。既存2学科については平成26年度までに改善策を完了している。新学科（行動情報学科）の入試実施方法や実施内容について検討、決定し、入学試験を実施した。3学科体制におけるアドミッションポリシーは、既に公表済みである (http://www.inf.shizuoka.ac.jp/information/student.html)
達成年度（予定を含む）
平成27年度 達成済み